

# 50th ANNIVERSARY

Kumatori Sports Association

## 創立50周年記念誌

熊取町スポーツ協会



# 50th ANNIVERSARY

Kumatori Sports Association

## 創立50周年記念誌

熊取町スポーツ協会







## ごあいさつ

熊取町スポーツ協会会長  
岸本邦彦



熊取町スポーツ協会創立50周年にあたり、一言ご挨拶申し上げます。熊取町スポーツ協会加盟団体並びに関係者の皆様におかれましては、平素より当協会に対しまして、ご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、熊取町スポーツ協会は今年で創立50周年という記念すべき素晴らしい節目を迎えることができました。当協会のご活動にご協力を賜っております、町民の皆様をはじめ、関係者各位に心から感謝を申し上げる次第でございます。

当協会は、昭和48年4月「熊取町体育連盟」として加盟団体7団体でスタートしました。その後、昭和54年に「熊取町体育協会」、令和3年には「熊取町スポーツ協会」へと名称を改め、現在は17連盟の組織へと発展しております。

今日に至るまでの間、歴代役員をはじめとする各連盟の皆様などによって、それぞれの時代における幾多の試練に遭遇しながらも、熱意と努力によって乗り越え、連盟の皆様様の競技力の向上や生涯スポーツの普及発展、本町のスポーツ振興に取り組んで参りました。元号が令和へと移る中で新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止したこともありました。現在ではコロナ禍以前の活動に戻りつつあり、今後も各連盟のより活発な活動を通じ、スポーツの振興に取り組んで参ります。

結びに、熊取町をはじめ、熊取町教育委員会並びに関係機関の皆様のご指導ご支援に対し、改めて感謝と敬意を表すとともに皆様のご健康ご多幸を祈念いたしまして、創立50周年記念の挨拶の言葉と致します。

# 祝 辞

熊取町長  
藤原敏司



熊取町スポーツ協会が、発足から50周年という記念すべき節目を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

貴協会は、昭和48年4月の創設以来、今日までの長きにわたり町内におけるスポーツの普及活動を通じて住民の健康づくりに寄与されるなど、本町スポーツ活動の推進に多大なる貢献をされました。

これもひとえに、貴協会の歴代の役員や関係者皆様方のご尽力の賜物であり、心より敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

さて、熊取町では、第4次総合計画における目指すべきまちの姿として「子どもから高齢者まで、みんながいきいきと運動・スポーツを楽しみながら、元気で活動的に過ごす」まちを掲げ、貴協会はじめ、関係団体や大学等との連携のもと、生涯スポーツの振興をはかるとともに、スポーツ環境の整備に積極的に取り組んでいるところです。

2023年は、ワールドベースボールクラシックにはじまり、ラグビーワールドカップやバスケットボールワールドカップといった世界大会で、日本代表が大いに活躍し、国民に勇気と感動を与えるなど、スポーツの魅力やスポーツが持つ様々な影響力を改めて肌で感じたところです。

また、今後も、パリオリンピック・パラリンピックといった世界大会が開催されることで、ますます、我々にたくさんの感動を与えたり、スポーツに対する関心が高まり、地域のスポーツの活性化が進むものと認識しております。こうした中、貴協会が熊取町のスポーツ振興に果たす役割は、ますます高まっており、今後も変わらぬご支援ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

結びに、貴協会関係者皆様方のご健勝、ご活躍と熊取町スポーツ協会の50年のあゆみが新たな世代へとつながり、飛躍されますことを祈念し、お祝いの言葉といたします。

# 祝 辞

熊取町教育長

岸 野 行 男



本日ここに、熊取町スポーツ協会が創立50周年を迎えられますことを、心よりお慶び申し上げます。

貴協会におかれましては、生涯を通してスポーツを楽しめる社会づくりを目的に昭和48年に創立されて以来、50年という長きにわたり、種々の大会やスポーツイベントの開催等により、組織の発展に努めてこられました。今日では、17の競技連盟を統括され、本町のスポーツ振興や競技力の向上、スポーツを通じた町民の体力向上に、大きく貢献されていることに対しまして、心より深く敬意を表するものでございます。

本町では、町民の皆さまにスポーツの関心を高めていただくため、昭和48年より町民総合体育大会を開催しており、貴協会には第1回より、現在に至るまで大会を盛り上げていただいております。また、平成8年の熊取町立総合体育館「ひまわりドーム」が完成後は、町民グラウンドやテニスコートなども含めた周辺エリアが、年間約20万人を超える利用がある、町民スポーツの拠点となっているところです。

こうしたスポーツ振興の機運は、まぎれもなく貴協会の献身的な取り組みの賜物と深く感謝申し上げます。

貴協会におかれましては、これまで以上に、スポーツ振興と住民の健康づくりにご尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、熊取町スポーツ協会の今後のさらなるご発展と、関係各位のご健勝とご多幸ご活躍、さらには町民の皆さまがスポーツを愛し、楽しみながら健康に過ごされることを祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

### 熊取町スポーツ協会創立 50 年周年記念式典



熊取町スポーツ協会会長 岸本 邦彦



熊取町長 藤原 敏司 様



熊取町教育長 岸野 行男 様



泉南地区スポーツ協会 会長連合会(泉一会)会長 室田 光重 様



感謝状贈呈



演舞披露 (クローバーダンススタジオ)

熊取町スポーツ協会創立50周年記念式典

【式次第】

司会：百名 智代美

1. 開会のことば

2. 主催者挨拶

熊取町スポーツ協会 会長

岸本 邦彦

3. 来賓祝辞

熊取町長

藤原 敏司 様

熊取町教育長

岸野 行男 様

泉南地区スポーツ協会 会長連合会 (泉一會) 会長

室田 光重 様

4. 来賓紹介

5. 感謝状贈呈

6. 演舞披露

クローバーダンススタジオ

7. 閉会のことば



左から 榎並 重男会計、藤原 卓司副会長、岸本 邦彦会長、泉 秀雄副会長

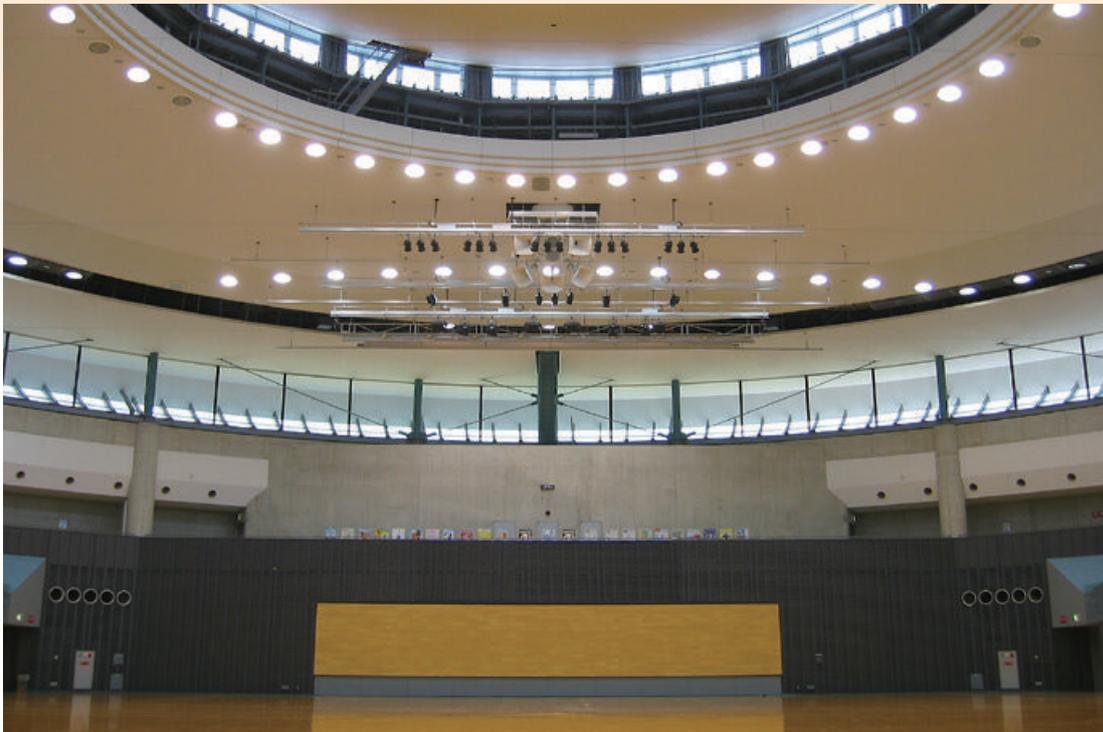
## 熊取町スポーツ協会 50年のあゆみ

年 月	事 項
昭和48年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊取町体育連盟発足 (陸上、バレーボール、野球、サッカー、猟友会、のべら会、ボーリング友の会)</li> <li>初代会長 北川 寛氏就任</li> <li>歩こう会開催</li> <li>第1回町民総合体育大会開催</li> </ul>
昭和49年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>卓球連盟加盟</li> </ul>
昭和50年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキー連盟加盟</li> </ul>
昭和52年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>バドミントン連盟加盟</li> </ul>
昭和53年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>剣道連盟加盟</li> </ul>
昭和54年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>少林寺拳法連盟加盟</li> <li>ソフトボール連盟加盟</li> <li>熊取町体育連盟から熊取町体育協会へ変更</li> </ul>
昭和56年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>テニス連盟加盟</li> </ul>
昭和58年	<ul style="list-style-type: none"> <li>軟式庭球連盟加盟 (現 ソフトテニス連盟)</li> </ul>
昭和60年	<ul style="list-style-type: none"> <li>猟友会脱退</li> </ul>
平成元年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカー連盟一時脱退</li> <li>バスケットボール連盟加盟</li> <li>ゲートボール連盟加盟</li> </ul>
平成3年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回くまとりロードレース開催</li> </ul>
平成3年 4 月・5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊取・粉河スポーツ交流大会 (町制施行40周年事業) (軟式野球、ソフトテニス、バドミントン、ゲートボール、ソフトボール、バレーボール)</li> </ul>

年 月	事 項
平成 5 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ連盟加盟</li> <li>・のべら会脱退</li> </ul>
平成 6 年 2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回泉州国際市民マラソン開催</li> </ul>
平成 7 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカー連盟再加盟</li> </ul>
平成 8 年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊取町立総合体育館（ひまわりドーム）開館</li> </ul>
平成 9 月 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳連盟加盟</li> </ul>
平成 9 月 10 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 5 2 回国民体育大会（なみはや国体） 成年女子一部 9 人制バレーボール開催</li> </ul>
平成 13 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランポリン連盟加盟</li> </ul>
平成 13 年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿高等学校駅伝競走大会が熊取町・貝塚市・岸和田市で開催 (以降 3 年連続開催)</li> </ul>
平成 14 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキー連盟脱退</li> </ul>
平成 15 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊取町体育協会 30 周年（16 連盟） (同年 9 月開催の町民総合体育大会も 30 回を迎える)</li> </ul>
平成 17 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペタンク協会加盟</li> </ul>
平成 20 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランポリンワールドカップシリーズ第 9 戦がひまわりドームで開催</li> </ul>
平成 25 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊取町体育協会 40 周年（17 連盟）</li> </ul>
平成 27 年 9 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルディックウォーク連盟加盟</li> </ul>
平成 28 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートボール連盟脱退</li> </ul>
令和 3 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊取町体育協会から熊取町スポーツ協会へ変更</li> </ul>
令和 5 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊取町スポーツ協会 50 周年（17 連盟）</li> </ul>
令和 5 年 12 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊取町スポーツ協会 50 周年記念式典開催</li> </ul>



ひまわりドーム 外観



ひまわりドーム メインアリーナ

# 50th ANNIVERSARY

Kumatori Sports Association

熊取町スポーツ協会

## 加盟団体

## 熊取町陸上競技連盟

**加盟時期** 1973年（昭和48年）4月

**会員数** 27名

**連盟役員** 会長 田中 豊一

副会長 岸本 邦彦

副会長 坂本 義治

**加盟チーム名（人数）**

熊取陸上競技連盟（27名）

日本陸上競技連盟公認審判団（8人）



現在の熊取町民総合体育大会の前身が町民体育大会、運動会（青年団、婦人会、子ども会で構成）の審判部門を担当する区長・青年団のOBで組織された連盟で1970年（S45）4月発足より現在、連盟主体の活動としては、審判や大会運営が中心です。過去には「近畿高校駅伝」の大阪府開催担当を熊取町で3年間開催に協力。30回を超えた「くまとりロードレース」の大阪体育大学との開催協力に中心的な役割を担っています。毎年、KIX泉州国際マラソン、大阪国際女子マラソン、大阪マラソンには、競技役員、審判を派遣しています。

9月には町民総合体育大会として陸上競技の部を、過去には元旦マラソン大会を16年間開催しました。今後は、小学生の駅伝大会を開催していきたいと思っています。3月には連盟員による紅白戦また、熊取町として大阪府総体の市町村対抗駅伝大会にも参加していました。大阪で開催された陸上競技の世界選手権に役員、審判を送りました。



## 熊取町軟式野球連盟

加盟時期	1973年（昭和48年）4月
会員数	189名
連盟役員	会長 川口 雅史 副会長 池田 寛 副会長 牧山 和樹

### 加盟チーム名

都城、フィフティーフティ、役場、リアルタイムズ、ヤーマンズ、南海テンパルス、爽神堂、R 170、ファンキーボーイズ、ゴールデンヒラァーファ、ナインティークラシック、タイガース、ターキーズ



熊取町軟式野球連盟は、昭和48年熊取町体育連盟が発足すると同時に結成され、当時は京都大学原子炉実験所（現京都大学複合原子力科学研究所）などの企業や団体、各地区の青年団が中心のチームで大会が運営されてきました。

現在は、連盟役員、連絡審判員4名のもと、13チームで下記の大会を町民グラウンドにて開催、運営しています。

1. 軟式野球連盟春季大会（4～5月ごろ）
2. 熊取町民総合体育大会（8～9月ごろ）
3. 軟式野球連盟秋季大会（10～11月ごろ）

これらの大会は、現在、トーナメント方式で行っていますが、今後は1試合でも多く野球を楽しめるよう、総当たり戦での開催もしたいと考えています。

軟式野球連盟では、20代の若い選手から50歳を超える選手も多数活躍しており、幅広い世代・チームが野球を通じて交流しています。これからも、野球を通じた交流や健康の増進、熊取町のスポーツ発展に貢献できるよう運営をしていきたいと思ひます。



## 熊取町卓球連盟

加盟時期 1974年（昭和49年）4月

会員数 35名

連盟役員 会長 榎並 重男

副会長 中川 明子

会計 加藤 康二

連盟URL

<https://kumatori-ttf.com/>



一般の練習場所では参加資格を中学生以上としていて幅広い年代で台を共有して汗を流します。ここに集うメンバー主体で町を代表して出場する大会では優勝争いの一角を担い“熱盛”プレーで会場を沸かせています。

また、町のスポーツ教室事業として小中学生向けの教室を開催しています。2018年に町内の中学校が激戦の大阪を制して団体戦で全国大会に出場した際は、その一翼を担うことができたかと思います。

スポーツは、人生をより豊かにする世界共通の文化です。健康増進はもとより、精神的な充足をもたらし、生き甲斐作りにも大きな役割を果たします。その中で私たちは卓球を通して繋がっています。

この度スポーツ協会創立50周年を迎えました。同時期に結成した卓球連盟も時代の変化に対応しながら末永く競技を楽しんでいきたいと思えます。これからを担う方を募集していますので、ご興味をお持ちの方は卓球連盟ホームページからアクセスして下さい。



## 熊取町バレーボール連盟

加盟時期	1973年（昭和48年）4月		
会員数	150名		
連盟役員	会長	清原	猛志
	副会長	清友	尚子
	副会長	北川	美香
	会計	後藤	真由美

### 加盟チーム名（人数）

サンクラブ（12）、五門（15）、YKC（12）、青葉台（11）、山の手台（15）、REDBEARS.（12）、東和苑（12）、男子（15）、女子（15）



熊取町のバレーボールの歴史を振り返ると今から60数年前熊取中学校男子バレーボール部が大阪大会連覇、近畿大会優勝と輝かしい成績を残しました。そのOBが中心となり協会設立時連盟もでき加盟しました。その後ママさんチームも増え、バレーボールの盛んな町（熊取町人口比率）になりました。そんな関係もあったのか、なみはや国体で一般女子9人制バレーボールの部を受け、連盟員がボランティアとして多数協力しました。その影響でコートの設営、審判等の重要性に皆が気付き、意識が高まりました。また、宝くじの振興事業に熊取町のバレーボール人口（特にママさんのチーム数）の多さのアピールが評価され、歴代の全日本の代表メンバーが指導に来てくれた事もありました。

現在はコロナの関係もあり、チーム数も少なくなりましたが各々のチームまた合同練習でみんな仲良く練習に励んでいます。今後も町民の皆さんに連盟の存在、活動を知って頂き一人でも多く参加して貰いたいと思います。経験者、未経験者関係なく待っています。



## 熊取町剣道連盟

加盟時期 1978年（昭和53年）4月

会員数 70名

連盟役員 会長 松岡 俊雄

副会長 円城寺 剛

会計 寺前 裕子

加盟チーム名（人数）

大阪剣武館（70名）



剣道連盟としての大阪剣武館は、平成4年5月に設立された道場で、明るい雰囲気の中、礼儀礼節を重んじ、正しい剣道を指導する道場です。

指導にあたっては、剣道界最高段位八段の館長を始め、七段の専門家の指導者による基本を重視する指導を行い、試合結果も大阪のトップレベルを維持し続けていることはもちろんですが、全国大会においても上位入賞するなど全国レベルとして活躍しております。

剣道による集中力の養成が学力向上にもつながり、OBは有名高校・大学に進学し、インターハイ優勝校の選手として活躍したり、全日本学生大会等で活躍中であります。

今後も指導者と保護者と子供達の三位一体を基本に、暖かく和やかな雰囲気の中にも剣道の基本を捉えた指導により、剣の道の子供達に伝承するため、指導者の持てる技能と精神すべてを注ぎ込み指導にあたります。文武両道の精神と豊かな心を育て、生涯剣道を目指してまいります。



## 熊取町バドミントン連盟

加盟時期 1977年(昭和52年)4月

会員数 88名

連盟役員  
会長 中竹 辰美  
副会長 奥野 裕史  
副会長 増山 康子

加盟チーム名(人数)

熊取バドミントンクラブ(57名)

熊取レディースバドミントンクラブ(22名)

熊取北小バドミントンクラブ(28名)

連盟URL

[kumatoribc.boj.jp](http://kumatoribc.boj.jp)



2022年(令和4年)10月20日 町民総合体育大会(バドミントン競技の部第44回) 町立総合体育館ひまわりドームにて

### ★連盟主体活動内容

1977年(S52)4月発足より現在、連盟主体として活動している内容です。

10月には町民総合体育大会としてバドミントン大会(個人戦)、3月には連盟員による紅白戦(団体戦)の2大会を開催しています。また、熊取町として大阪府総体にも参加しています。

### ★各クラブ活動内容

熊取町バドミントン連盟は加盟クラブ3クラブ(熊取バドミントンクラブ:S51発足、熊取レディースバドミントンクラブ:S51発足、熊取北小バドミントンクラブ:S56発足)より構成されています。

3クラブはそれぞれに特色をもっておりメンバーの年齢層も10代から80代まで幅ひろく、熊取町以外にもいろんな人がバドミントンというスポーツを通じて交流し、楽しんでいます。

必ず、自分に合った場所が見つかりますよ。一度気軽にご参加ください。

また、連絡手段としては熊取バドミントンクラブのホームページを通じて、私達の活動を広報し、バドミントン仲間との交流や、クラブメンバーへの通達事項など全世界に発信しています。



(左上) 1979年(昭和54年)6月24日 元全日本代表相沢マチ子プロのコーチを受ける。京大原子炉体育館にて

(左下) 1979年(昭和54年)9月16日 町民総合体育大会(バドミントン競技の部第3回) 京大原子炉体育館にて

(右) 2019年(令和元年)10月20日 町民総合体育大会(バドミントン競技の部第43回) 町立総合体育館ひまわりドームにて

## 熊取町少林寺拳法連盟

**加盟時期** 1979年（昭和54年）4月

**会員数** 44名

**連盟役員** 会長 大山 浩司  
副会長 佐古 員規  
副会長 治田 直樹

**加盟チーム名（人数）**

大阪熊取支部（12名）

熊取南支部（20名）

熊取西支部（12名）



熊取町少林寺拳法連盟は、昭和54年設立後、藤原充男初代会長により、熊取町体育協会に加盟しました。

少林寺拳法は、1947（昭和22）年に創始者・宗道臣によって自信と行動力と慈悲心を持った社会で役立つ人を育てる、「人づくりの道」として香川県において創始された日本の武道です。

当連盟では、日々の修練に加え、大会開催をはじめ、地域社会貢献（宗道臣デー）として、学校清掃や道路清掃、高齢者施設での演武披露など、少林寺拳法創始者宗道臣の志を様々な形で実践する全国的な社会活動を行ってきました。

自分の心と体を養いながら、他人と共に助けあい、幸せに生きることを説く「教え」と、自身の成長を実感し、その教えと技法を兼ね添えています。私たちは物心ともに平和で豊かな社会を築くために行動できる人を育てることを目指して参ります。



## 熊取町ソフトボール連盟

加盟時期	1979年（昭和54年）4月		
会員数	155名		
連盟役員	会長	藤原	卓司
	理事長	阪上	喜計
	副理事長	松浪	敬一
	副理事長	藤木	秀保
	会計	藤原	トミコ
	会計監査	中筋	修身

### 加盟チーム名

- 男子 レッドスコピオン、朝代ガッツ、イースターズ、アパッチズ  
 女子 フレンズ、Sクィーン、木島クラブ  
 ワイルドボアーズ



ソフトボール連盟は、1979年1月に設立し、男女合わせて20チームでスタートしました。また、2001年4月に大阪府ソフトボール協会に加入して大阪府下25支部の一員となり、翌々年には国体ソフトボール競技大阪代表決定戦を熊取で開催いたしました。

現在は、日本ソフトボール協会公認の審判8名、記録5名、指導者1名の資格者の下に、下記の大会試合を開催しています。

1. 熊取町ソフトボール連盟 会長杯（3月～4月）
2. 熊取町ソフトボール連盟 理事長杯（4月～5月）
3. 町民総合体育大会（9月）

また、他地域との交流を図るために2018年から「ひまわり杯（10月）」を開催し、泉州協会主催の会長杯・大阪府総合体育大会にも参加し当連盟所属チームは好成績をあげています。

今後も、役員・チーム一丸となって熊取町のスポーツに貢献できるようソフトボール活動を行ってまいります。



## 熊取町テニス連盟

**加盟時期** 1981年（昭和56年）5月

**会員数** 275名

**連盟役員**

会長	窪田 尊昌
副会長	吉峯 正二
副会長	上田 士朗
幹事長	貝塚 美奈
事務局	小山 三智浩
	大窄 文美子
会計	高橋 瞭陽
会計監査	菊地 一夫

**加盟チーム名（人数）**

KTC(68)、TTT(47)、ココア(35)、ストレート(11)、ラブリーズ(21)、STEPUP(14)、セブンス(4)、クイーンズ(8)、じゃりんこクラブ(13)、フレッチャ(10)、ノットアップ(12)、ICO(8)、M&P(13)、Bクラブ(11)

**連盟URL**

<https://kumatennis.sub.jp/>



熊取町テニス連盟は、テニスを通じて会員相互の親睦を図り、テニス技術の向上とスポーツマンシップを養うとともに、地域社会への貢献及び、健康と福祉の増進を図ることを目的に、1981（昭和56）年5月に発足しました。

本連盟は、熊取町体育協会（現在の熊取町スポーツ協会）を上部団体とし、その傘下に所属しています。また、2005（平成17）年度より大阪府テニス協会へも加盟し、知事杯等への参加が可能となり、より高いレベルを目指した活動ができるようになりました。

本連盟の主な年間活動としては、会長杯・シングルス大会・混合ダブルス大会・熊取団体戦・熊取オープンなどの大会開催や、町総体・府総体への協力があります。

また、初心者向けテニススクールの開催、京大体育館での初心者育成のための技術指導等、テニスの普及活動も実施しています。

テニスに興味をお持ちの方は、連盟役員に直接、またはメール [kumatoritennis@yahoo.co.jp](mailto:kumatoritennis@yahoo.co.jp) にお問い合わせください。

テニスをして楽しい人生を送りましょう。



町民グラウンド テニスコート



## 熊取町ソフトテニス連盟

### 加盟時期

1983年（昭和58年）

### 会員数

64名

### 連盟役員

会長 東地 明弘

副会長 上野 裕志



熊取町スポーツ協会設立50周年おめでとうございます。

熊取町ソフトテニス連盟が熊取町に登録したのは、40年前の1983年でした。今年度で熊取杯は40回の記念大会を迎えます。

現在の活動状況は、老若男女、初心者から熟練者までが、一緒になって中央公園テニスコート（木・土・日曜日）と原子炉体育館（木曜日）で練習しています。技術の向上、健康維持、仲間との交流など、それぞれ目標をもって楽しく練習しています。試合については、全国大会、府内の大会、泉南地区の大会、熊取町民大会に出場しています。特に熊取杯と町民大会は、大会運営と試合出場を会員で協力しながら行い、皆さん張り合いをもって、楽しく参加しています。

熊取町ソフトテニス連盟は泉南地区の各連盟と連携し、各市町の大会への協力、情報交換などをおこない、泉南地区のソフトテニス発展に努めています。

今後も、楽しく交流できる場を続けていき、また、新しい会員を迎え、ますますの発展を目指していきたいと考えています。



## 熊取町バスケットボール連盟

### 加盟時期

1989年（平成元年）4月

### 会員数

107名

### 連盟役員

会長 酒井 輝夫

副会長 高野 雅裕

副会長 山田 高広

### 加盟チーム名（人数）

7チーム



熊取町バスケットボール連盟は、熊取中学校バスケットボールクラブOBを中心に『全国大会出場』を目指して、1985年4月に発足しました。その後、厳しい練習を積み重ね、大阪府予選を勝ち抜き、目標としていた全国青年大会に三度の出場を果たすとともに、男女そろっての全国大会出場も成し遂げました。

現在も、大阪府総合体育大会に泉南地区の代表チームとして再三出場するなど、そのハイレベルな競技志向の伝統は、若い世代に脈々と受け継がれています。

日本では、バスケットボールは未だにマイナースポーツの段階にありますが、昨今ではNBA（アメリカ・プロリーグ）人気が過熱し、国内プロバスケットボールリーグであるBリーグも俄然、注目を集めています。その影響から、今では数多くのチームが連盟に加入され、町民総合体育大会においては、下は10代から上は50代までの幅広い年齢層の方々が、バスケットボールを心からエンジョイされています。

連盟としましては、これまでミニバスケットボール大会の誘致をはじめ、子どもを対象とした教室や初心者への実技指導等、バスケットボールの魅力を広く伝えていく活動を主に実施してきました。

今後も、より一層の組織拡大をはかるべく、生涯を通してバスケットボールを楽しめる連盟活動を展開していきたいと考えています。



## 熊取町グラウンド・ゴルフ連盟

加盟時期 1993年（平成5年）5月

会員数 64名

連盟役員 会長 中林 路雄  
副会長 下中 良男

加盟チーム名（人数）

64名



平成5年4月に、会員相互の体力の増強とコミュニケーションを図り、スポーツ振興及び発展に寄与し会員の親睦を深める事を目的とし会員数約80名程度で結成されたと聞いております。

活動は、毎月、月・火・木・金と、週4回、朝9:00~11:00中央公園に於いて、実施しており、（8月は夏休み）その研鑽結果を図る為、月一回月例コンペ大会を開催し成績優秀者を表彰し、皆さんの楽しみとなっています。

また、年2回日帰り研修旅行大会及び、秋の一泊研修大会等を計画し会員の親睦を図ると共に大阪府や、近辺市町村の関連団体との親睦試合を積極的に行なってきました。

なかでも、町民グラウンドで行う『ひまわりオープン大会』は、近隣地区より300名以上の参加者があり16回も続く一大イベントとなっています。

現在の会員は64名で、平均年齢は79.2歳ですが、90歳を筆頭に「明るく楽しく、健康に」をモットーに元気に活動しています。最近、新入会者が少なくなっており平均年齢は上昇する一方です！会員募集中で～す！



## 熊取町サッカー連盟

**加盟時期** 1995年（平成7年）4月

**会員数** 140名

**連盟役員** 会長 前川 敏也  
副会長 大林 隆昭

### 加盟チーム名

〈高校生〉 大阪体育大学浪商高校サッカー部

〈中学生〉 FC マトリックス、ゼッセル熊取FC、LIGER JPC、熊取北中サッカー部、熊取南中サッカー部、大阪体育大学浪商中サッカー部

〈小学生〉 FC マトリックス、ゼッセル熊取FC、LIGER JPC



約30年前に設立し、現在まで主に町民大会の運営を行っています。

設立当初の町民大会は一般の部のみでしたが、その後中学生の部・小学生の部を創設し現在に至っています。

1983年熊取町初のサッカーチーム熊取北中サッカー部誕生を皮切りに、大学・高校・中学校のサッカー部が次々生まれ、その後も小学生・中学生のクラブチームも生まれて現在に至っています。このように、サッカーは世界的には最もメジャーな競技ですが、熊取町では長い間マイナーな競技でした。しかし、今では熊取町でもたくさんの方が楽しめるスポーツとなってきました。

しかし、10年ぐらい前からは、町総体一般の部への参加チームが0となっています。

1人でも多くサッカーを楽しむことができ、サッカー競技のより一層の発展のためにも、町民グラウンドの人工芝化が急務だと感じています。

高齢者から子どもまで、また、障害のある人でも一緒に楽しめるウォーキングフットボールの普及等にも力を入れ、地域の人たちが誰でも楽しめるサッカー連盟を目指していきたいと思えます。

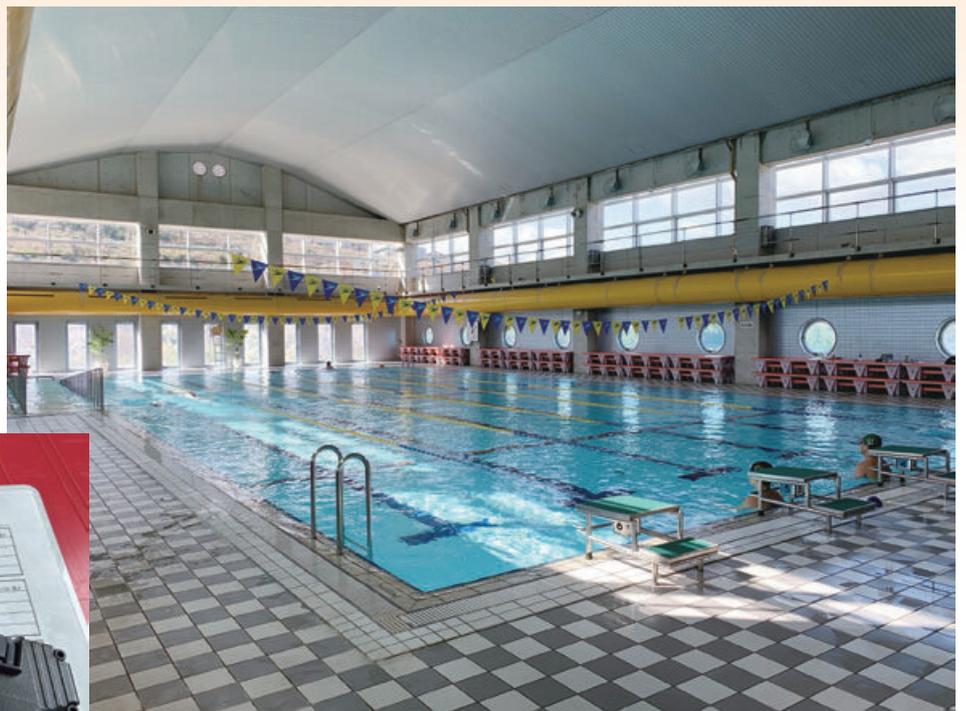
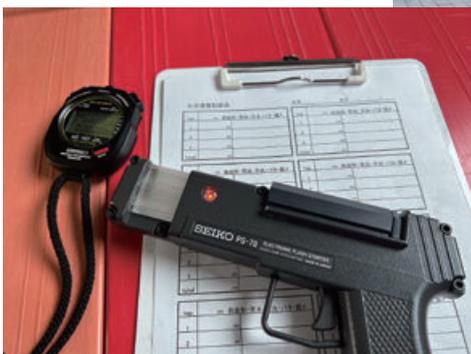
## 熊取町水泳連盟

加盟時期	1997年（平成9年）4月		
会員数	20名		
連盟役員	会長	丸山 顕介	
	副会長	志水 謙治	



熊取町スポーツ協会設立50周年おめでとうございます。

水泳連盟は平成8年、ひまわりドームに室内プールが出来たと同時に誕生。当時、熊取町内の中学水泳部の卒業生達の手によって活動開始。翌年には熊取町民総合体育大会に水泳競技の部を加えていただき、毎年100名を越える参加者の大会運営を恒例行事としています。また3月に行われる誰でも参加できる水泳記録会や、毎月第3土曜日には練習会を開催しています。連盟員は競泳競技だけでなく海で行われるオープンウォーターやトライアスロン等、水泳に関わる競技に幅広く参加しています。今後も生涯スポーツと言われる水泳を通じて沢山の仲間と交流を深めていきたいと思ひます。最後になりましたが日頃より水泳連盟の活動へのご支援とご協力に心より感謝申し上げます。



## 熊取町トランポリン連盟

加盟時期	2001年(平成13年)5月	
会員数	126名	
連盟役員	会長	泉 秀雄
	理事長	前田 美穂子
	事務局長	湯田 里美
	事務局補佐	清原 理恵子
	会計	宮本 芽
	会計補佐	泉 文絵
	庶務	泉 沙希
	庶務補佐	伊藤 美和子

### 加盟チーム名

ホッピングベアーズ、TC、熊取T.T.T.&ひよこ、すいすい、クリオネ、くまんばち、T-FINE、ワラビー、Kラビッツ

### 連盟URL

Instagram [trampoline\\_kuma](#)



熊取町スポーツ協会設立50周年おめでとうございます。

1999年にトランポリン教室が開催されたことを契機に、その参加者によりサークルが設立され、2000年4月1日に熊取町トランポリン連盟を結成し、2001年にスポーツ協会に加盟しました。来年には25周年になります。三つのサークルからスタートして現在は競技サークルを含む10のサークルで幼児から70代までの連盟員が楽しく活動しています。

年間行事としてシャトル大会、町民大会のカーニバル、バッジテスト、体験教室を主催するとともに、大阪府シャトル大会、大阪府シンクロ大会、大阪府ジュニア大会、全国シャトル大会、競技選手の各種大会等に参加しております。運営開催にあたり連盟員や保護者、熊取町の皆様のご協力を頂き感謝しております。

親子でトランポリンを跳び、その子供が大きくなって指導員になり、親子で連盟の活動のお手伝いをして長い期間トランポリンに関わっている会員も数組あります。

ひまわりドームは、全日本選手権をはじめ、2008年にはワールドカップ大会も開催している体育館なので、今後もトランポリンの活動を広めてトランポリンの楽しさを伝えていきたいと思えます。



## 熊取町ペタンク連盟

加盟時期	2005年（平成17年）4月		
会員数	30名		
連盟役員	会長	上岡	哲夫
	副会長	北森	雅夫
	副会長	西根	由起子
	事務局長	小林	吉成
	会計	小森	和子
	総務	南出	功
	監事	有川	勝恵



2000年に全国健康福祉祭大阪大会のペタンク大会が熊取町で開催され大会の出場者で愛好会を結成、翌2001年に協会が創設されました。60名を有した会員も減少しましたが日々練習を続けております。各地で開催される大会参加はもとより、日本選手権大会や全国健康福祉祭への大阪府代表チームも送り出し好成績も残しております。

協会独自のひまわりオープンペタンク大会には、毎年多数の参加者があり、2023年には第20回大会を開催しました。初心者からベテランまで幅広い参加があり、国際大会出場者や優勝経験者の素晴らしい試合をみることも出来ます。最近は年少者の参加も増加しました。

ペタンクは会員が楽しむだけではなく、自らの健康増進やストレス解消、また年少者から高齢者までの世代間交流が出来るスポーツです。

熊取町の取り組みのキッズペタンクやチャレンジスポーツで体験が可能です。今後も加入者を増やす努力をしながら練習に励みたいと思います。



## 熊取町ノルディック・ウォーク連盟

加盟時期 2015年(平成27年)9月 会員数 35名  
 連盟役員 会長 古澤 裕文 会計 宮内 千代子 書記 中西 紀美代



熊取町民体育大会ノルディック・ウォークの部 1 DAY ウォーク

設立50周年おめでとうございます。熊取町で歩き始めて5年目に加盟登録を致しました。最初は数人で歩いておりましたが教室開催を重ねるごとに会員が増え、あっという間に100名程になっていったことを思い出します。これまで熊取町民体育大会ノルディック・ウォークの部門の開催や体協歩こう会の協力など充実した活動を続けてくることができました。中でも保育園の子どもたちと歩く月一ノルディックを始め毎週開催の常設ウォークはみなさんと楽しい時間を共有しております。またノルディック・ウォークセミナーや関西医療大学コラボ教室も受講者の皆さんに好評をいただき開催を続けてくることができました。これからも「すべての人々にノルディック・ウォークを」をモットーに、子どもたちの健全育成を願う歩育の普及やこの高齢化社会において最後まで自分の足で歩くことを目標に、『それぞれの元気』を目指し活動を続けてまいりたいと思います。



関西医療大学コラボ教室(交流)



ノルディック・ウォークセミナー

## 歴代役員名簿

	会 長	副会長		会 計	監 査	
第1期 S48.4.1~S50.3.31	北川 寛	上垣 忠範	渡辺 純助	壁興 三郎	奥野 真生	高田 宗俊
第2期 S50.4.1~S52.3.31		中 昭治	上垣 忠範	渡辺 純助	奥野 真生	高田 宗俊
第3期 S52.4.1~S54.3.31	上垣 忠範		阪上 山治	阪上 貞信		
第4期 S54.4.1~S56.3.31		松藤 昭三	阪上 山治	川崎 友也	阪上 貞信	藤原 充男
第5期 S56.4.1~S58.3.31		岸本 敬仁	大村 敏夫	阪上 貞信	清原 英治	藤原 充男
第6期 S58.4.1~S60.3.31	松藤 昭三	岸本 敬仁	大村 敏夫	月岡 常博	井谷 敏男	藤原 充男
第7期 S60.4.1~S62.3.31		岸本 敬仁	服部 修二	月岡 常博	鈴木 守	藤原 充男
第8期 S62.4.1~H1.3.31	奥野 弘平	田中 豊一	降井 康博	細見 淳	坂田 英信	荒木 茂
第9期 H1.4.1~H3.3.31		田中 豊一	山下 明男	稲葉 正弘	林 秀次郎	増田 慶仁
第10期 H3.4.1~H5.3.31		田中 豊一	山下 明男	稲葉 正弘	中川 隆雄	坂本 義治
第11期 H 5.4.1~H7.3.31	上垣 正純	田中 豊一	山下 明男	木村 直樹	中川 隆雄	坂本 義治
第12期 H7.4.1~H9.3.31	松浪 耕造	田中 豊一	山下 明男	木村 直樹	蒔田 和良	吉川 友蔵
第13期 H9.4.1~H11.3.31		田中 豊一	山下 明男	木村 直樹	小野 光一	山村 義政
第14期 H11.4.1~H13.3.31		田中 豊一	山下 明男	木村 直樹	樋口 修治	太田 家光
第15期 H13.4.1~H15.3.31	田中 豊一	杉本 昇陽	山下 明男	樋口 修治	古賀 洋一	前川 敏也
第16期 H15.4.1~H17.3.31		杉本 昇陽	山下 明男	樋口 修治	鈴木 和生	泉 秀雄
第17期 H17.4.1~H19.3.31		山下 明男	山内 秀信	樋口 修治	大村 敏夫	古賀 光信
第18期 H19.4.1~H21.3.31	山下 明男 (H28.8.1~会長 代行:岸本邦彦)	山内 秀信	樋口 修治	泉 秀雄	野口 智治	塩崎 彰彦
第19期 H21.4.1~H23.3.31		山内 秀信	樋口 修治	泉 秀雄	吉村 孝一	藤原 正三
第20期 H23.4.1~H25.3.31		山内 秀信	樋口 修治	泉 秀雄	小山 忠庸	前川 敏也
第21期 H25.4.1~H27.3.31		山内 秀信	樋口 修治	泉 秀雄	藤原 卓司	丸山 顕介
第22期 H27.4.1~H29.3.31		岸本 邦彦	樋口 修治	泉 秀雄	藤原 卓司	丸山 顕介
第23期 H29.4.1~H31.3.31	田中 豊一	中竹 辰美	泉 秀雄	藤原 卓司	野口 智治	丸山 顕介
第24期 R1.4.1~R3.3.31	岸本 邦彦	中竹 辰美	泉 秀雄	藤原 卓司	上岡 哲夫	古澤 裕文
第25期 R3.4.1~R5.3.31		中竹 辰美	泉 秀雄	藤原 卓司	上岡 哲夫	古澤 裕文
第26期 R5.4.1~		泉 秀雄	藤原 卓司	榎並 重男	川口 雅史	清原 猛志

## 熊取町スポーツ協会規約

### 第一章 名称及び事務局

第1条 本会は、熊取町スポーツ協会と称し、事務局を熊取町スポーツ振興所管課内に置く。

### 第二章 目的

第2条 本会は、各加盟団体（以下「団体」と称す）相互の緊密な連絡協調をもって、町民の体力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、もって本町のスポーツの振興発展に寄与することを目的とする。

### 第三章 事業

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 町民スポーツの向上に関する方策の調査研究。
2. スポーツ大会、講習会等体育・スポーツに関する行事の実施。
3. 団体の強化発展と相互の連絡融和。
4. 体育・スポーツの啓発・指導及び奨励。
5. 大阪府市町村対抗総合体育大会に本町を代表する競技者及び役員を選定派遣。
6. スポーツ施設の開発、整備に関する計画・助言。
7. その他、前条の目的達成に必要な事業。

### 第四章 組織

第4条 本会は、前条の目的に賛同する団体をもって組織する。

### 第五章 役員

第5条 本会に、次の役員を置く。

会長	1	名
副会長	若	干名
理事	若	干名
会計	1	名
監事	2	名
事務局長	1	名

第6条 会長は、理事会の推せんにより定め、本会を統轄代表する。

第7条 副会長は、理事の互選により定め、会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代行する。

第8条 理事は、団体より3名選出されたものがこれにあたり、本会の業務を議決し執行する。

第9条 会計は、理事の互選により定め、本会の会計を掌理する。

第10条 監事は、理事の互選により定め、本会の財務ならびに業務を監査し、会議に出席して意見を述べるができる。

第11条 役員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。なお、補欠役員任期は前任者の残任期間とする。役員は任期満了後でも、後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

第12条 事務局長は、事務局職員がこれにあたり、本会の日常の業務を掌理執行し、会議に参画する。

第13条 本会に、次の職員を置くことができる。

主事 ・ 書記

## 第 六 章 会 議

第14条 1. 理事会

2. その他の役員会

本会は、理事会を最高議決機関とし、各会議は理事の過半数の出席をもって成立する。

ただし、やむを得ず欠席の場合は委任状もしくは、書面にて意見を表すことにより出席にかえることができる。

第15条 会議は、すべて会長がこれを招集し、議長となる。

議事は、多数決をもって決するが、可否同数の場合は、議長が決するものとする。

第16条 理事会は、次の事項を審議する。

1. 役員選出、推せん

2. 事業計画及び予算

3. 事業報告及び決算

4. 加盟及び脱退

加盟及び脱退手続きは別に定める。

5. その他、第二章第2条の目的達成に必要な事項及び、第3章第3条の事業達成に必要な事項。

## 第 七 章 会 計

第17条 本会の経費は、次のものをもって当てる。

1. 分 担 金

2. 助 成 金

3. その他の収入

第18条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

## 第 八 章 名 誉 会 長 ・ 顧 問 及 び 参 与

第19条 本会に、名誉会長・顧問及び参与を置くことができる。

## 第 九 章 附 則

第20条 本規約の改正は、理事会の過半数の決議を要するものとする。

第21条 本規約施行に必要な諸規則は、理事会で定める。

第22条 本規約は、昭和48年4月1日より施行する。

本改正は、昭和52年7月19日より施行する。

本改正は、平成8年4月1日より施行する。

本改正は、平成11年10月12日より施行する。

本改正は、平成24年4月1日より施行する。

本改正は、平成26年4月1日より施行する。

本改正は、令和3年4月1日より施行する。

## 編集後記

熊取町スポーツ協会創立50周年にあたり、記念事業の一環として記念誌「熊取町スポーツ協会50周年記念誌」が各連盟の方々、記念誌担当者及び熊取町事務局の皆様のご協力をいただき、この度ここに発行できましたことを大変喜ばしく思います。

本誌は、歴代役員の名簿と現スポーツ協会加盟連盟の活動を紹介して、OBの方々にも近年の熊取町スポーツ協会の活躍をお知らせすることで、親睦を深める糧になれば幸いです。

記念誌の作成にあたりましては、本協会の皆様方の活躍がたくさんありますが、ページの都合上、十分に記載できなかつた部分もあったかと思ひます。この場をお借りしましてお詫び申し上げます。

結びに、ご多忙中にもかかわらず、50周年記念式典にご参加いただき、また記念誌発刊へのご寄稿いただきました方々のご理解、ご協力を心から感謝申し上げます。

今後も、熊取町スポーツ協会の関係者の皆様の更なる発展とご健勝をお祈り申し上げます。

50周年記念誌担当 一同

---

### 熊取町スポーツ協会創立50周年記念誌

2024年3月発行

発行者 熊取町スポーツ協会

所在地 〒590-0415 大阪府泉南郡熊取町五門西1丁目10番1号  
熊取交流センターすまいるズ煉瓦館

TEL. 072-453-0391 FAX. 072-453-0878

印刷 株式会社 キンキ印刷プロ

大阪市西区靱本町3丁目8番6号

TEL. 06-6444-0237 FAX. 06-6444-0295

---



